

一宮市立市民病院外科に通院中または過去に通院された患者さん
またはご家族の方へ
外科の臨床研究に御協力をお願いいたします。

現在、「当院外科における胃癌に対する免疫チェックポイント阻害薬投与症例における免疫関連有害事象の検討」に関する臨床研究を実施しております。
このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	当院外科における胃癌に対する免疫チェックポイント阻害薬投与症例における免疫関連有害事象の検討
所属（診療科）	外科
研究責任者（職名）	横井 彩花（副医長）
研究実施期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日
研究の意義・目的	当院において胃癌に対して免疫チェックポイント阻害薬である nivolumab を投与された症例を対象に、免疫関連有害事象の発生頻度、種類、発症時期、重症度および治療経過を明らかにし、irAE の早期発見および適切な管理に資する臨床的知見を得ること
対象となる患者さん	2018年1月1日から2025年7月31日の間に当院で胃癌に対して nivolumab を投与された方
利用するカルテ情報	<ul style="list-style-type: none">・患者背景（年齢、性別、PS、治療ライン等）・nivolumab投与期間・irAEの有無、種類、重症度、発症時期・irAEに対する治療内容・irAEの転帰およびICI継続状況
研究方法	診療データを基にした後向き観察研究
問い合わせ先	一宮市立市民病院外科 〒491-8558 愛知県一宮市文京 2-2-22 電話：（代表）0586-71-1911

本研究では、通常の診療において得られた診療記録（カルテ）や検査結果などの情報をを利用して実施します。そのため、新たな診察や検査、検体の採取などは一切行いません。

研究にあたっては、患者さんを直接特定できる個人情報（氏名、住所、IDなど）を削除・匿名化したうえで、統計的に処理・解析を行います。

得られた研究成果は、医学・薬学の発展に寄与することを目的として、学会発表や論文投稿等に利用されることがありますが、個人が特定されることはありません。

ご自身の診療情報等を本研究に利用されることをご了承いただけない場合は、研究対象とはいたしませんので、上記の連絡先までお申し出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。